

みんな の ひろば

社会福祉法人 岡山中央福祉会
岡山中央福祉会 友の会
機 関 紙

Vol.021

2025.5

制作・発行 法人機関紙編集委員会 FAX 086(943)1716
住所 岡山市東区西大寺中野677-1 E-mail kenseien@circus.ocn.ne.jp
電話 086(943)1701 Web Site https://www.chuo-fukushikai.jp

新入職員さんから一言

この4月より岡山中央福祉会に入職し、さくら苑リハビリセンターに配属になりました井竹愛沙(いたけあいさ)と申します。私の目標は、利用者様や職員から信頼され頼りにされる職員になることです。場数や経験がまだ浅いですが一生懸命頑張るのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。笑顔で向上心を忘れず頑張ります!!



新人職員を迎えて

春の柔らかな陽射しが差し込む中、去る4月1日、岡山中央福祉会で入社式が行われ、新たな仲間を迎える喜びに包まれました。

新入職員一人ひとりが自己紹介と抱負などを述べる場面では、ご利用者様の心に寄り添う介護を目指しますといった前向きな言葉が印象的でした。その姿からは、新しい環境での挑戦への希望と意欲が感じられ、会場全体が明るい雰囲気となりました。これから始まる日々の中で、ご利用者様・家族様や同僚と信頼関係を築きながら成長していく決意が伝わってきます。

新しい風を迎えたこの日、施設全体が未来への希望に満ちあふれ、一歩ずつ共に歩んでいくスタートとなりました。新入職員さんの成長を、法人・友の会として支えていきたいと思えます。



老人保健施設とは？

介護老人保健施設(老健)は、要介護者が自立した生活を目指し、家庭復帰を支援する施設です。医師の医学的管理の下、看護、介護、リハビリテーション、食事や入浴などの日常生活支援を提供します。病状が安定し、入院治療が不要な方が対象で、利用者の能力に応じたケアを行います。また、在宅復帰や地域支援の拠点としても役割を果たします。

さくら苑リハビリセンターでは、地域から圧倒的に選ばれる施設を目指して、『誰もが笑顔になれる施設づくり』を主軸に、職員の専門性を活かして介護やリハビリなどの支援に努めています。介護のことでお困り事があれば、いつでもご相談下さい。



ほっとひととき、さじょうの場

友の会「みんなの喫茶」

2月22日、中野けんせいえん地域交流スペースで「みんなの喫茶」がありました。会員さん手作りのスイーツとコーヒーに、参加者はほっとひといき。「おいしいプリンね」「リラックスするね」などと会話を楽しみました。



この日は折り紙と絵手紙のワークショップもオープン。講師の会員さんがひとりずつ丁寧に手ほどきしました。折り紙に参加したある会員さんは「これは頭を使うね」と熱心に手元に目をやっています。また、絵手紙にはお母さんを傍らに小さな子どもさんも参加し、楽しそうに笑顔で筆を紙に走らせていました。

これまでの「みんなの食堂」を発展させた今回企画。会員さんの趣味を活かした交流の場として、早くも次回を待ち望む感想も出されています。

この日は折り紙と絵手紙のワークショップもオープン。講師の会員さんがひとりずつ丁寧に手ほどきしました。折り紙に参加したある会員さんは「これは頭を使うね」と熱心に手元に目をやっています。また、絵手紙にはお母さんを傍らに小さな子どもさんも参加し、楽しそうに笑顔で筆を紙に走らせていました。



友の会まつり部

今年も元気に西大寺会陽

まつり盛り上げに法人ひと役

2月15日の西大寺会陽に、今年も役職員のほだかとボランティア、応援者が参加。ほだか達はコープ西大寺診療所から「わっしょい、わっしょい」と元気に西大寺観音院まで練り歩き、宝木争奪戦に参加しました。

また、今年から友の会まつり部の活動として、岡山中央福祉会が着替え場所設営や食事作り・接待などで支援。「美味しい食事で会陽を応援できたら嬉しい」と話す調理員さんなど、多くの職員が会陽を盛り上げました。今回は職員が副宝木、また別グループで職員の家族が宝木を獲得するなど、法人関係者にとって大きな成果がありました。



友の会まつり部は地元西大寺で開催される今回の会陽のほか、4月20日の西大寺マラソンも盛り上げようと昨年立ち上がった友の会の部。マラソン当日は、会員さんたちが沿道から出場者を応援しました。



春のウォーキング開催中!

緑花公園周辺をウォーキングしてみませんか? 4月14日(月)〜5月30日(金)の平日17時〜19時の間で夕方恒例の健康ウォーキングを開催しています。スタンプを10個集めて500円分のクオカード等と交換出来る特典付きです。なお、スタンプ当番は17時30分〜18時30分の間、会場に居ます。友の会会員さんなら誰でも参加可能です。当日、入会も出来ます。



第23回友の会総会のご案内

会場が確定しましたので、友の会会員さんはお集まりください。

- 日 時 2025年5月31日(土) 13時15分〜15時
- 住 所 岡山市東区西大寺南1丁目2-3
- 会 場 百花プラザ1Fみどりの相談室・研修室2



平和の願いを 岡山中央福祉社会の平和活動

被団協がノーベル平和賞

ロシアのウクライナ侵攻から3年。プーチン大統領が核兵器使用をちらつかせ、中東ガザでは停戦後もイスラエルによる大規模空爆で多くのいのちが奪われるなど、平和維持が混とんとした情勢となっています。一方で、昨年は被団協がノーベル平和賞を受賞するなど、平和を願う世界中の人々の願いが結集していることも、大きな動きとなっています。

核兵器廃絶訴え元気に行進

岡山中央福祉社会でも年間を通し、平和実現のため活動が続いています。夏の国民平和大行進には友の会職員と職員が行進に参加。「核兵器をなくそう!」と、元気にシュプレヒコールを上げています。

また、昨年は初めて中野けんせいえんで行進参加者を歓迎し、飲み物や軽食を提供。この場には入居者様も参加し、「戦争はダメ!しっかり頑張つて!」と県内通し行進者にタペストリーを贈呈しました。



平和を願う象徴「憲法9条の碑」を みんなの募金で建立しよう

岡山中央福祉社会も協賛しています!!

日本国憲法は全世界の人々は誰でも差別されず平等であり、自由であり、幸せに一生を送る権利があると説いています。さらに第9条は多くの命を奪う戦争の放棄を謳っています。一人でも多くの人に平和を考える機会にしたい。そうした想いから有志が市民に呼びかけ昨年9月9日「憲法9条の碑をつくる岡山の会」を結成し、建立を目指す実行委員会を立ち上げました。

国際ジャーナリスト伊藤千尋さんはこの日の講演で「9条は何を守るのか?国境線を引いて、向こうとこちらで敵味方の区別をやりだすと隣人を敵として武器を持って殺し合う。憲法9条は人間性を守ろうとしている」と訴えられました。この言葉は参加された人たちの心を揺さぶりました。そして9条の精神をさらにしっかりと発信できる碑にする必要性を感じました。

現在憲法9条を変えて日本を戦争のできる国にしようとする政権の動きがあるその中で9条の碑建立の運動が全国で広がっています。昨年末で50基が設置されました。岡山県内には上斎原と玉島協同病院の敷地内に設置されています。

現在、9条の碑をつくる実行委員会は画家の山内若菜さん(武蔵野美術大学卒・お父様が医療生協かながわ元職員)の協力を得て、「湘南・平和憲法の碑を建立する会」と連携して「地球上の猫と赤ちゃん」という同じブロンズ像(台座を含めて1.5M)を建立したいと考えています。建立するためには最低でも300万円の資金が必要です。多くの皆様のご協力をいただいで、平和を願う市民の象徴として親しまれる碑にしたいと思ひます。

2025年5月吉日 「憲法9条の碑をつくる岡山の会」事務局



国際ジャーナリストの伊藤千尋さんによる講演の様子



※ブロンズイメージよ山内若菜さんによる「地球上の猫と赤ちゃん」(猫は赤ちゃんの被爆した指を舐めている)

平和の祈り 折鶴に託して

また、6月から7月にかけて表町商店街を飾る平和七夕まつりには、利用者様や友の会会員、職員たちによる千羽鶴を寄せています。利用者様の多くは戦中戦後の苦難を経験されており、折鶴ひとつひとつに戦争反対の思いを込め折っています。



担い手継承も大切

平和活動を次世代へ継承することも大切です。岡山中央福祉社会では毎年8月、「広島市で開催される原水爆禁止世界大会」に青年職員が参加。大会参加のほか、被爆地の碑めぐりや被爆者の体験を聴くなどの経験をとおし、平和活動の担い手として平和活動を次世代へ継承することも大切にしています。



デイサービスセンターかなおか

「オープンデイを開催しました」

デイサービスの一日がどんな感じか過ぎていくのか実際に体験していただきました。参加された方からは「実際に参加してみたら、かなおかの雰囲気や楽しさがわかりました」「自分の好きなことをして過ごす時間もあっていいなと感じました」と好評でした。2名の方が継続してご利用となりました。

今回は5月開催予定です。

まあ、いっぺん 来てみられえ

デイサービスセンターかなおか
1日体験
～オープン・デイ～
2月17日(月)～22日(土)
各日10:30～14:00の間

1日体験プログラム

10:30	受付
11:30	体操・レクの見学 日常を上映
12:00	昼食
12:45	アンケート実施 お送り
13:15	午後の活動見学・参加(希望者のみ)
14:00	お送り

※参加費(昼食代) 無料

お問い合わせ先
住所: 岡山市東区金岡東町1-14-17
デイサービスセンターかなおか
電話: 086-943-1300
担当: 片岡・近藤



シルバーライフかなおか

「喫茶都紀の郷営業再開しました」

地域の皆様と交流の機会が増え、入居者様の生活の幅が広がればいいなと思っています。

- 営業日 月曜・水曜・土曜
 - 営業時間 10時～15時30分
 - 貸し切りでの利用も応相談
 - ランチ 1日5食(前々日まで)に要予約)
 - 日曜日 13時30分～15時30分
- グループでのお申し込みの際は、数量応相談
カラオケ倶楽部が活動しています。
参加費200円



ボランティア大募集!!

シルバーライフかなおかでは、絵手紙・ハンドマッサージ等々活動してくれるボランティアさん大募集中!! お気軽にお問い合わせください。



ケアハウスあかね

冬から春、そして初夏への移り変わりが早く、桜のつぼみもびっくりして、急激に花を開いたようにケアハウスあかねの桜も満開になりました。



昼間は桜の花の下で、豪華な箱膳をいただき、夜はしっかりと夜桜を眺めて、短い桜の開花時期をしっかりと楽しむことができました。



ちょっと、足を延ばして、地域の桜を鑑賞に出かける方もおられ、暑い夏になる前にしっかりと散歩を楽しむには最適な時期を過ぎています。

ヘルパーステーションあかね

介護保険の改悪によって、訪問介護事業所は、経営的に大きな打撃を受け地域のヘルパーステーションも閉鎖するところが出てきています。ヘルパーステーションあかねも厳しい経営ではありますが、岡山中央福祉会、唯一のヘルパーステーションとして地域の皆様に支えられながら運営しております。引き続き、ヘルパー職員の紹介や利用者の紹介などご協力をよろしくお願いたします

● 連絡先 ☎086・944・2352

特別養護老人ホーム中野けんせいえん
岡山市東区西大寺中野677-1
☎086・943・1701

● デイサービスセンターひなた
☎086・943・1707

老人保健施設さくら苑リハビリセンター
岡山市東区西大寺浜261
☎086・944・2266

● さくら苑デイケア
☎086・944・2359

● デイサービスセンターつくしんぼ
☎086・944・8210

● さくら苑居宅介護支援事業所
☎086・944・2299

ケアハウスあかね

岡山市東区吉原222
☎086・944・2197

● ヘルパーステーションあかね
☎086・944・2352

● 健生園デイサービスセンター
☎086・944・2941

● 健生園居宅介護支援事業所
☎086・944・2931

● グループホームさっちゃん家
岡山市東区金田819
☎086・948・9788

● さっちゃん家デイサービスセンター
☎086・948・2420

養護老人ホーム岡山市会陽の里
岡山市東区久保205-1
☎086・944・2600

● 会陽の里デイサービスセンター
☎086・944・2700

特別養護老人ホーム穂香の里
岡山市東区豊田300-1
☎086・948・0026

● 小規模多機能居宅介護穂香の里
☎086・948・0027

● 穂香の里居宅介護支援事業所
☎086・230・0922

シルバーライフかなおか

岡山市東区金岡東町1-14-17
☎086・943・3322

● デイサービスセンターかなおか
☎086・943・1300

介護や暮らしのことでお困りの方は、お近くの上記事業所または岡山中央福祉会友の会(086-943-1616)までお気軽にご連絡ください